

- 問1 飛鳥時代、天智天皇の死後にその後継をめぐって起きた大規模な内乱である「壬申の乱」について、その結果と歴史的影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 聖徳太子が推古天皇の摂政となり、冠位十二階と十七条の憲法を定めて天皇の権威を高めた。 | 2. 勝利した大海人皇子が天武天皇として即位し、天皇中心の強力な中央集権国家体制を築く基盤となった。 | 3. 平氏との戦いに勝利した源頼朝が征夷大將軍に任命され、武家政権による統治が本格化した。 | 4. 中大兄皇子が蘇我氏を打倒し、公地公民を基本とする政治改革である大化の改新が始まるきっかけとなった。 |
|---|--|---|--|
- 問2 603年から607年ごろの飛鳥時代において、国内の政治体制を整えるために行われた政策と、同時期の対外政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 役人の心得を示す十七条の憲法を制定し、中臣鎌足とともに唐の文化を取り入れるための遣唐使を派遣した。 | 2. 仏教を弾圧しようとする勢力を抑えるために大仏を造立し、朝鮮半島へ軍隊を派遣して白村江の戦いに臨んだ。 | 3. 土地と人民を国家が管理する公地公民を確立し、隋の皇帝から日本の王としての地位を認める金印を授かった。 | 4. 家柄にとらわれず才能のある人物を役人に登用する冠位十二階を定め、小野妹子を遣隋使として派遣した。 |
|--|---|---|---|
- 問3 日本最古の銅銭とされる「富本銭」に関する説明として、歴史的な背景や事実に基づいた適切な記述はどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 天武天皇の時代に製造され、近年の遺跡調査によって和同開珎よりも古いことが確認された。 | 2. 元明天皇が平城京への遷都に合わせ発行し、役人の給与として初めて全国に普及した。 | 3. 平安時代に唐から輸入された貨幣をモデルにして、日本国内で初めて流通した鉄銭である。 | 4. 室町時代に足利義満が明との貿易を行うために、中国から輸入して国内の市で使用させた。 |
|---|--|--|--|
- 問4 聖徳太子が定めた「冠位十二階」という制度は、それまでの豪族が家柄によって高い官職を独占していた政治の仕組みをどのように変えようとしたものですか。その意図として最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 地方の反乱を抑えるために、武力に優れた人物へ征夷大將軍の称号を与えようとした | 2. 大陸から伝わった仏教を広めるために、僧侶に対して特別な色の冠を授けようとした | 3. 家柄に関わらず、個人の才能や功績に応じて役人を登用し、天皇中心の政治体制を整えようとした | 4. 有力な豪族に対して、先祖代々の功績に基づき永久に高い位を保証しようとした |
|---|---|---|---|
- 問5 701年に制定され、唐の制度を模範として天皇を中心とした中央集権的な政治体制の基礎を確立した法典は何ですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|----------|---------|
| 1. 養老律令 | 2. 十七条の憲法 | 3. 御成敗式目 | 4. 大宝律令 |
|---------|-----------|----------|---------|
- 問6 大化の改新の中心人物である中大兄皇子が、天智天皇として即位した後に行った、律令国家の形成に向けた取り組みの説明として最も適切なものを次から選びなさい。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|---|---|
| 1. 仏教の力によって国を守るため、全国に国分寺・国分尼寺を建て、大仏を造立した。 | 2. 冠位十二階と十七条の憲法を制定し、天皇中心の政治の仕組みを整えた。 | 3. 大規模な内乱である壬申の乱に勝利した後、強力な専制政治を行い飛鳥浄御原令を編纂した。 | 4. 都を近江大津宮へと移し、日本で最初の全国的な戸籍とされる庚午年籍を作成した。 |
|---|--------------------------------------|---|---|
- 問7 天武天皇の時期に作成が開始された「庚午年籍」などの戸籍は、中央集権体制を築く上でどのような目的で作成されましたか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. 地方の豪族に対して土地の私有権を認め、その忠誠を確保するため | 2. 諸外国との交易を円滑にするため、都市部の商人層の構成を調査するため | 3. 仏教による国家の安定を目指し、全国の寺院と僧侶の数を管理するため | 4. 人民の居住地や氏姓を把握し、税の徴収や徴兵を確実にするための基礎とするため |
|-----------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
- 問8 聖徳太子が制定した「十七条の憲法」の目的として、当時の政治的背景から考えて最も適切な説明はどれか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 神話の時代から続く天皇の歴史を記録することで、天皇による統治の正当性を内外に示した。 | 2. 豪族どうしの争いを鎮め、役人としての自覚を持たせることで天皇中心の政治を目指した。 | 3. 唐の優れた法律にならい、日本で初めてとなる刑罰のきまりと政治の仕組みを明文化した。 | 4. 氏姓制度を維持するために、有力な豪族が代々高い官職を独占することを認めた。 |
|---|--|--|--|
- 問9 壬申の乱という大規模な内乱を経て、大海人皇子（天武天皇）が自らの権威を背景に構築を目指した、法に基づく国家体制を何と呼びますか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 律令国家 | 2. 摂関政治 | 3. 幕藩体制 | 4. 封建国家 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問10 飛鳥時代に聖徳太子によって建立されたと伝えられ、現存する世界最古の木造建築物としてユネスコの世界文化遺産にも登録されている、奈良県にある寺院を選びなさい。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|--------|
| 1. 唐招提寺 | 2. 東大寺 | 3. 四天王寺 | 4. 法隆寺 |
|---------|--------|---------|--------|
- 問11 白村江の戦いでの敗北を受け、九州北部には水城や大野城といった防衛施設が次々と建設されました。これらの施設や海岸線の警備にあたるため、主に東国などの遠方から徴用され、九州へ派遣された兵士を何と呼びますか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 武士 | 2. 御家人 | 3. 防人 | 4. 健児 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問12 7世紀前半、聖徳太子（厩戸王）らが中心となって推進した、日本で最初の本格的な仏教文化を何というか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. 弘仁・貞観文化 | 2. 天平文化 | 3. 飛鳥文化 | 4. 国風文化 |
|------------|---------|---------|---------|
- 問13 天智天皇の死後に発生した大規模な後継者争いである壬申の乱に勝利し、即位したのち、天皇を中心とする強力な中央集権国家の体制を整えた人物を次の中から選びなさい。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 推古天皇 | 2. 聖武天皇 | 3. 天武天皇 | 4. 桓武天皇 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問14 飛鳥時代、聖徳太子（厩戸王）が、政治に関わる役人の心構えを説き、天皇の命令には必ず従うべきであることなどを示した法を何といいますか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|------------|-----------|
| 1. 武家諸法度 | 2. 御成敗式目 | 3. 五箇条の御誓文 | 4. 十七条の憲法 |
|----------|----------|------------|-----------|